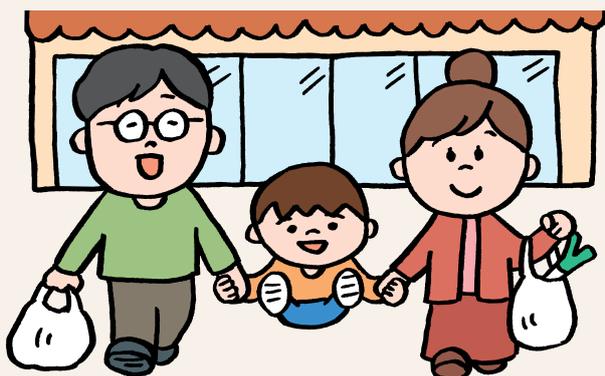


政策

1

未来づくり



県民一人ひとりが自分らしく生き生きと暮らせる地域をつくり、秋田への移住・定住、結婚、出産などそれぞれの希望をかなえることで、年少人口の下げ止まりに道筋をつけます。そして、県内各地に、一定程度の人口規模で存続できる地域を可能な限り多く維持していきます。



施策

1

移住・就職で未来を拓く 「あきた暮らし」を実現する

方向性

- 1 マーケティングの視点を取り入れた秋田移住の加速
- 2 就活環境の変化に対応した高校生・大学生等の県内就職の促進
- 3 緩やかなきっかけづくりから始める関係人口の拡大

施策

2

出会いから子育てまで希望が持てる 社会を実現する

方向性

- 1 結婚の希望をかなえる実効性のある支援
- 2 安心して出産できる環境づくり
- 3 子育てを社会全体で支える体制づくり

施策

3

誰もが自分らしくいられる 魅力ある地域社会を構築する

方向性

- 1 多様性に満ちた社会づくり
- 2 若者・女性が自分らしさを発揮できる環境づくり
- 3 未来につながる地域コミュニティづくり

政策に関する指標

[2024 / 実績値、2026~29 / 目標値]

	2024	2026	2027	2028	2029
0歳～14歳人口* [過去のペースからの推計値]	(2025実績) 75,478人	72,500人 [72,000]	69,500人 [68,500]	66,500人 [65,000]	64,000人 [62,000]
出生数	3,282人	2,740人	2,900人	3,050人	3,210人

※減少を抑制する目標

出典：県「秋田県年齢別人口流動調査」、厚生労働省「人口動態統計」



移住・就職で未来を拓く 「あきた暮らし」を実現する

移住者や高校生・大学生等の県内就職者、さらには多様な形で本県と関わる方々の増加を図りながら、若者や子育て世帯等が秋田で自分らしい生き方を見出し、生き生きと暮らせる秋田の未来の実現を目指します。



大学生向け就活イベント



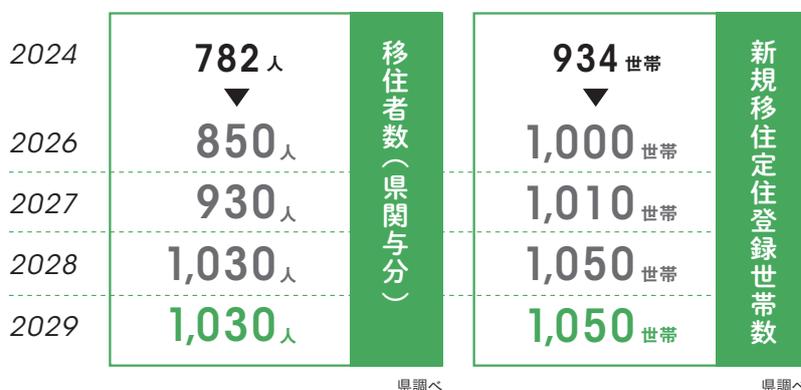
首都圏在住の本県出身者との交流イベント

方向性 1

マーケティングの視点を取り入れた 秋田移住の加速

[主な取組]

- ① ターゲットの明確化による戦略的な移住プロモーションを展開します。
- ② 移住希望者の関心度に応じたきめ細かなアプローチを強化します。
- ③ 「あきた暮らし」に向けた県内企業との質の高いマッチングを推進します。
- ④ 移住世帯が快適に生活できる居住環境づくりを支援します。

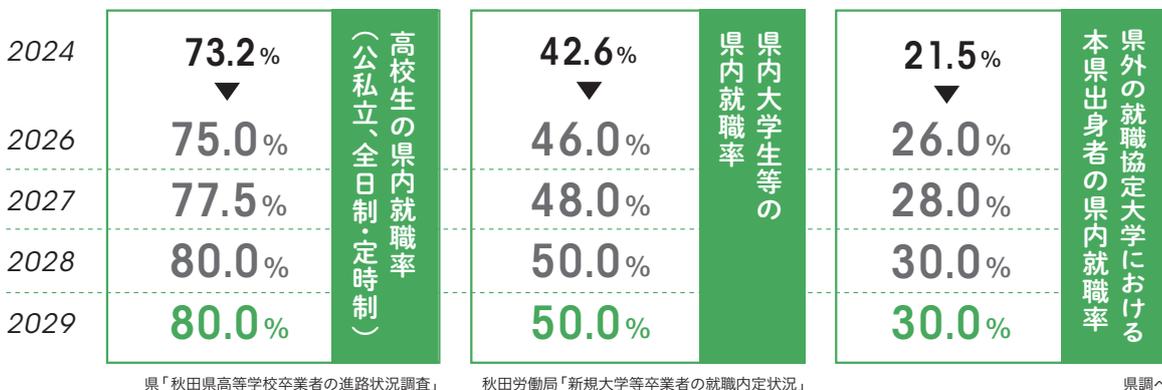


方向性 2

就活環境の変化に対応した 高校生・大学生等の県内就職の促進

[主な取組]

- 1 高校生・大学生等のセグメントごとの定着・回帰を推進します。
- 2 将来の県内就職につながる地元企業の魅力を発信します。
- 3 経済的負担の軽減により若者の県内就職活動を支援します。
- 4 高校生の就職から職場定着までの一貫したサポートを強化します。
- 5 就職活動の変化に対応した効果的な情報提供によりマッチング機会を創出します。



方向性 3

緩やかなきっかけづくりから始める 関係人口の拡大

[主な取組]

- 1 ふるさと住民登録制度等による地域との関わりへの深化を図ります。
- 2 地域における二地域居住の普及に向けた受入体制の整備を促進します。



政策 1

2

出会いから子育てまで 希望が持てる社会を実現する

若い世代の多様なニーズに応えながら結婚を希望する方々への後押しを行うとともに、産前・産後のサポート体制づくりや、社会全体で子育て家庭を応援する体制づくりを進めます。



こどもの意見を聞くためのワークショップ



就学前教育・保育施設新規採用者研修

方向性 1

結婚の希望をかなえる実効性のある支援

[主な取組]

- 1 若い世代の恋愛や結婚への関心を高める情報発信を強化します。
- 2 若い世代のニーズに即した出会いイベントにより多数のマッチング機会を創出します。
- 3 あきた結婚支援センターの会員増加に向けた取組を支援します。

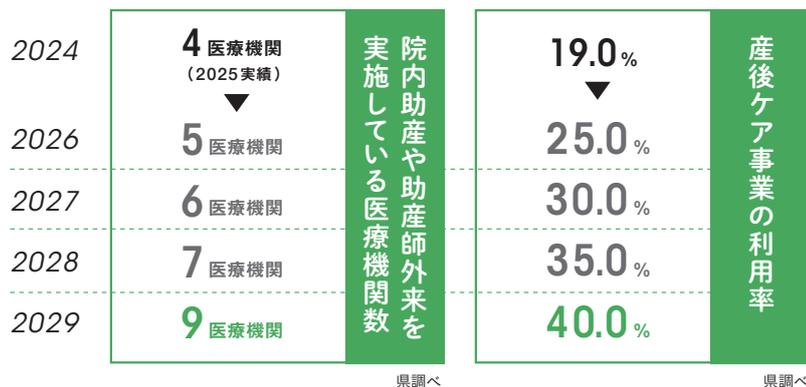


方向性 2

安心して出産できる環境づくり

[主な取組]

- 1 妊娠・出産について抱える不安や悩み、経済的負担の解消を図ります。
- 2 安全な周産期医療を提供する体制を確保します。
- 3 産後も安心して子育てできる環境を整備します。
- 4 ライフプランに適した健康管理の意識を醸成します。

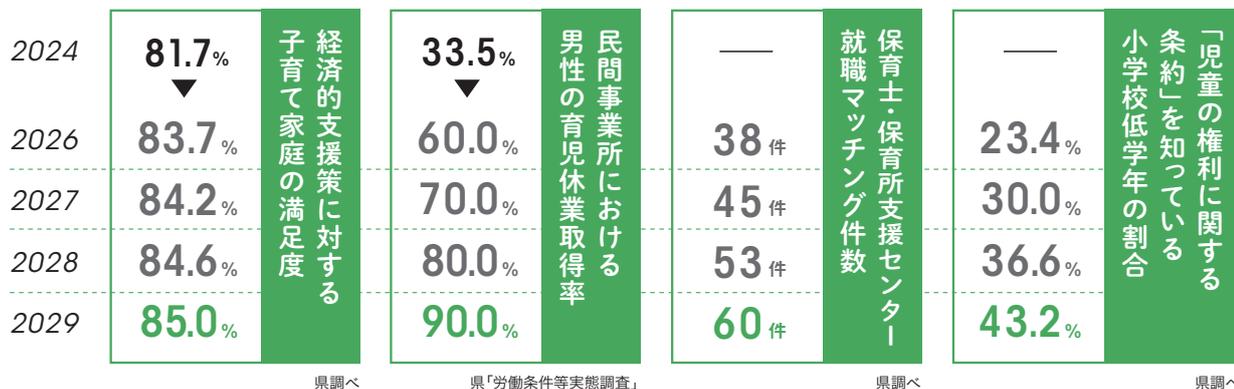


方向性 3

子育てを社会全体で支える体制づくり

[主な取組]

- 1 保育の現場を支える人材を確保・育成します。
- 2 全国トップクラスの経済的支援とそのメリットが実感できる効果的な情報提供を行います。
- 3 とも家事・共育への推進に向けて企業における仕事と育児の両立支援の充実を図るとともに、男性の家事・育児への参画を促進します。
- 4 「こどもまんなか社会」の実現に向けてこどもの権利に関する意識を醸成します。

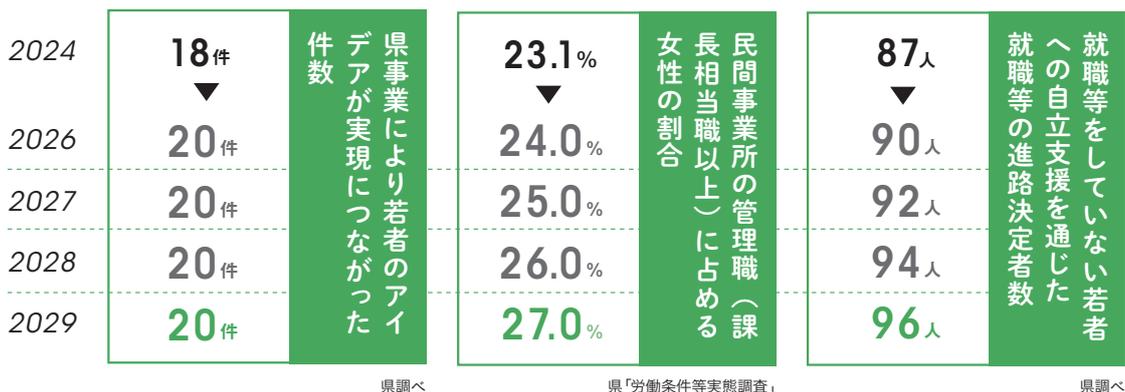


方向性 2

若者・女性が自分らしさを発揮できる環境づくり

[主な取組]

- 1 若者の意欲や斬新なアイデアを秋田の未来につなげる機会を創出します。
- 2 多様な分野における男女共同参画を推進します。
- 3 社会的自立に困難を抱える若者を支援します。



方向性 3

未来につながる地域コミュニティづくり

[主な取組]

- 1 地域運営組織（RMO*）形成に向けた取組を支援します。
- 2 NPOや企業など多様な主体による地域課題解決に向けた協働を推進します。
- 3 コンパクトなまちづくりに取り組む市町を支援します。
- 4 市町村との連携により空き家対策を推進します。



※RMO: Region Management Organization（リージョン・マネジメント・オーガニゼーション／地域運営組織）の略語。地域の暮らしを守るため、地域住民が中心となって形成され、様々な関係主体が参加する協議組織が定めた指針に基づき、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織。